

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	3年	A(2)イ 加法, 減法の計算の確実な習得	4位数－3位数の繰り下がりのあるひき算の計算ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	3年	A(3)ア 乗法の計算の仕方	3位数×1位数のかけ算の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	3年	A(4)ウ 除法の計算	余りのあるわり算の計算ができること。			○		○	
④	2	(1)		数と計算	3年	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	多面的な見方を通して, 数の大きさについて理解していること。				○	○	
⑤		(2)		数と計算	3年	A(1)ア 万の単位	万の単位の見盛りの付いた数直線上での数の表し方を理解していること。				○	○	
⑥		(3)		数と計算	3年	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	3位数の数の大小関係について考えることができること。		○				○
⑦	3	(1)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応する図に表された数量の関係を理解していること。				○	○	
⑧		(2)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	図に合う具体的な場面を考えることができること。		○				○
⑨	4	(1)		数量関係	2年	D(3) 簡単な表やグラフ	身の回りにある数量を分類整理し, ○を並べてグラフをかこうとしていること。	○					○
⑩		(2)		数量関係	2年	D(3) 簡単な表やグラフ	グラフから特徴を読み取ることができること。			○		○	
⑪	5	(1)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	円の半径を工夫して求めることができること。			○		○	
⑫		(2)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	コンパスを用いて等しい長さを移し, 道のりをくらべることができること。			○		○	
⑬	6	(1)		図形	2年	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	長方形を折って正方形を作る方法を考えることができること。		○				○
⑭		(2)		図形	2年	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	指定された形に直角三角形と正方形を組み合わせたしきつめ方を考えようとしていること。	○					○
⑮	7	(1)		量と測定	3年	B(1)ア 長さの単位	長さの単位を換算し, 必要な長さを求めることができること。			○		○	
⑯		(2)		量と測定	3年	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さから, 必要な長さを求める方法を考えることができること。		○				○
⑰	8	(1)		図形	2年	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な構成要素について理解していること。				○	○	
⑱		(2)		図形	2年	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な面について, 適切な選び方を考えることができること。		○				○
⑲	9	(1)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。			○		○	
⑳		(2)		量と測定	3年	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時間を求める方法を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。